

1. 履修撤回制度とは

- 学期途中の定められた期間において、履修登録を削除することができる制度です。

履修撤回時期	履修撤回ができる科目開講区分	履修撤回期間
春学期	通年・春・夏・春夏及び夏集中	学年暦の「行事一覧」で確認をしてください。 原則として、 各学期：第3週目の1週間 集中講義期間：2日間 が履修撤回期間として設定されています。
夏学期	夏及び夏集中	
夏期集中	夏集中	
秋学期	秋・冬・秋冬及び冬集中①～③	
冬学期	冬及び冬集中①～③	
冬期集中①	冬集中①	
冬期集中②	冬集中②	
冬期集中③	冬集中③	

※新型コロナウイルス感染症に関連して、中国から帰国できない等の事情により履修撤回制度を利用できなかった場合は、個別に対応しますので、教務課教務第一係へメールで連絡してください。

2. 履修撤回できる科目

- 全ての授業科目を履修撤回することができます。つまり、通常の授業科目に加えて、以下の科目も履修撤回が可能です。

①WEB抽選科目

②事前に履修登録される科目

例：第二外国語、英語コミュニケーションスキル科目
ゼミ選考や学部等による割振りのあるゼミナール
グローバル教育ポートフォリオ対象科目 等

履修撤回したくない授業科目を、誤って撤回してしまわないよう、
操作の際には十分に気を付けてください。

3. 履修撤回の申請方法

- 履修撤回期間中に学務情報システム「CELS」で行います。

CELSの操作画面

4. 「－（バー、不受験）」評価の廃止

- 履修撤回制度の導入に伴い、「－（バー、不受験）」評価は廃止されます。

これまでの取扱い

- ・ 期末教場試験の欠席者やレポートの未提出者は「－」として取り扱う。
- ・ 期末試験を実施せず「平常点」で成績評価する場合、出席回数が2分の1以下の者を「－」として取り扱う。

令和2年度以降の取扱い

各教員の定める成績評価基準に基づき、成績評価されます。

成績は、
合格の場合 A+/A/B/C または E
不合格の場合 F
で評価されます。

5-1. 履修撤回すると、どうなるの？

Q1 履修撤回した科目は、CELSの画面や成績証明書に「W」と表示されるのですか？

A1 履修撤回した科目は、履修登録自体が削除されるため、CELSの履修登録画面や成績参照画面にも、一切表示されません。また、成績評価及びGPAの計算式の対象となりませんし、対外的な証明書である成績証明書にも記載されません。

Q2 履修撤回した科目は、キャップ（CAP）を消費しますか？

A2 履修撤回した科目は、履修登録自体が削除されるため、キャップ（CAP）は消費しません。したがって、履修撤回した科目の単位数分、次の履修変更期間および履修登録期間で履修登録できる単位数が回復します。

Q3 上書き再履修科目を履修撤回した場合、成績はどうなりますか？

A3 成績を上書きするための履修登録が削除されますので、上書き前の成績が反映されます。

5-2. 履修撤回すると、どうなるの？

Q4 履修撤回し忘れてました。成績を「－（バー、不受験）」にできませんか？

A4 履修撤回制度の導入により、「－（バー、不受験）」評価は廃止となりましたので、できません。不利益とならないよう熟考の上、必要に応じて所定の時期に履修撤回を行ってください。

Q5 誤って、撤回したくない科目を履修撤回してしまいました。

A5 その科目を撤回した履修撤回期間内であれば、履修撤回の取り消し（履修登録の状態に戻すこと）が可能です。履修撤回期間の終了後は、履修登録自体が削除されますので、撤回した科目の情報は表示されなくなります。

Q6 履修撤回期間は、履修変更期間と何が違うのですか？

A6 履修撤回期間には、履修登録のある全ての授業科目の履修を撤回することができます。履修変更期間は、履修登録期間と同様、自身で履修登録可能な授業科目の履修情報を、追加で登録したり、削除したりすることができます。ただし、WEB抽選科目や事前に履修登録される科目の追加登録や削除はできません。